

大淀川河川空間イベント開催事業におけるドローンショー実施業務委託
に関する提案 審査基準

1. 審査基準の趣旨

大淀川河川空間イベント開催事業業務委託(以下「本業務」という。)の受託候補者を選定するに当たり、実施要領第 11 条に基づき、提出された企画提案書等の審査及び採点に関する基準を定めるものである。

2. 候補者の決定

審査員は、企画提案書等に基づき、その事業者の提案を個別の審査項目ごとに採点して、全ての審査項目の評価点を合計する。各審査員の評価点の合計を当該事業者の評価合計点とし、全審査員の評価合計点の総計(以下「評価合計点総計」という。)が最も高い事業者を受託候補者として決定する。

評価合計点総計が同点となった場合は、審査員の多数決により受託候補者を決定する。

なお、審査員の評価合計点の平均が 60 点未満である場合は、受託候補者として選定しない。

また、「業務実施体制・安全管理の確実性」に係る全審査員の評価基準点の平均が 3 点未満となった事業者は、評価合計点にかかわらず、受託候補者として選定しない。

3. 審査区分及び配点基準

各評価項目を 5 段階で評価する。各評価項目に係る評価基準点(A)に、それぞれの配点(B)を乗じて得た点数を評価点とし、全ての評価点の合計を評価合計点とする。
ただし、企画提案書等に記載がない場合又は要求水準を満たしていない場合は、当該評価項目の評価基準点を 0 点とする。

1. 評価項目及び配点基準

評価項目	詳細	評価基準 点(A) 5段階	配点 (B)	評価点 (A)×(B)
企画・演出内容	● 絵コンテ等により、企画コンセプトや演出全体の流れが分かりやすく、音楽や花火と連動した誰もが楽しめる構成か。 ● 独自のアイデアや演出手法が取り入れられ、他のドローンショーとの差別化が図られた、独創性のある企画となっているか。	5	7	35 点
価格・コストパフォーマンス	● 提案された機体数(台数)と、それに対する演出ボリュームのバランス(費用対効果)が良いか。 ● 見積りの内訳(機体費、アニメーション制作費、運搬費、安全管理・警備費、保険料など)が明確で、不透明な追加費用が発生するリスクがないか。	5	5	25 点

業務実績	● 過去5年以内に、1 回あたり 500 機以上のショー用ドローンを用いたドローンショーを2回以上実施した実績やスタッフの経験値があるか。 ● 発注者の意向を踏まえた修正対応やシミュレーション動画による事前確認が柔軟に行えるか。	5	4	20 点
安全性・リスク管理体制	● 通信途絶時の安全機能・緊急着陸計画が具体的か。 ● 中止・決行を判断する明確な数値基準と、悪天候時の柔軟な代替案(翌日への順延など)。 ● 万が一のイベント中止時におけるキャンセル規定や、対人・対物賠償責任保険の加入状況。	5	4	20 点
合計(選定委員一人当たり)				100点

【評価基準点】非常に優れている 5点 優れている 4点 普通である 3点 劣っている 2点 著しく劣っている 1点 提案がない、または要求水準を満たしていない 0点